

平成26年度図書館事業評価結果について

河内長野市立図書館（図書館）では、平成26年度から「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成24年12月19日文部科学省告示）に基づき、図書館サービスその他図書館運営の維持・向上を図るため行った図書館の事業評価を公表します。

図書館は、平成26年2月15日付け河内長野市図書館協議会（図書館協議会）の答申を受け「河内長野市立図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針」（基本的運営方針）を平成26年3月31日付けで決めました。平成26年度から基本的運営方針に基づき図書館サービスその他図書館の運営に関する指標を選定、指標に係る目標を設定するとともに、年度毎に事業計画を策定し、目標及び事業計画の達成状況等に関し自己点検及び評価を実施、その結果を「河内長野市立図書館事業評価」として公表します。

1. 点検及び評価の目的

- ・ 基本的運営方針に基づいた運営がなされていることを確保し、事業水準の維持・向上を図ります。
- ・ 点検及び評価は各年度の事業計画に対し実施します。
- ・ 点検及び評価実施結果は速やかに公表します。

2. 評価の方法等

基本的運営方針に基づき策定した事業計画の達成状況を指標並びに指標に係る目標等により3段階の評価基準で点検・評価を実施します。また、図書館協議会に達成状況等評価（総評）を得ます。

実績は1月末現在の数値に3月末までの推計を含めて算出します。

・ 評価基準（端数切捨て）

A…達成した（90%以上） B…ほぼ達成した（89%～61%）

C…達成できなかった（60%以下）

河内長野市立図書館事業評価

1. 実績、自己評価、自己評価説明（点検）

- ① 市民の資料要求に応え、さらにその要求を広め高めて行くため、良質な資料を収集・提供します。

指標…蔵書冊数

目標…400,000冊

実績…405,114冊

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

目標を達成（101%）していることから自己評価をAとしました。

河内長野市立図書館の最大収容可能蔵書冊数は40万冊で、収容能力を最大限活かし市民の多様な読書要求に応じていかなければなりません。また、蔵書冊数が収容能力を大きく越えますとスムーズな資料提供の障害となる場合もあり、超過していることをもって高評価できるものではありません。今後とも良質な資料の提供のためにバランスのよい更新と充実が必要と考えています。

なお、蔵書冊数には、視聴覚資料点数並びに録音図書冊数を含んでいます。

- ② 地域文庫、幼稚園・保育所及び放課後児童会等への団体貸出の利用を促進するため、資料集配送を継続実施します。

指標…配送件数、配送冊数

目標…配送件数 150件

配送冊数5,000冊

実績…配送件数 140件

配送冊数8,000冊

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

目標の配送件数については93%、配送冊数については160%を達成していることから自己評価をAとしました。前年度に比較して回数では34件の増、冊数では約4,000冊の増となっています。要因としては、小学校・放課後児童会の一回あたりの配送冊数が増加したことによるもので、小学校については学校司書連絡会などでのPRや読書週間での貸出増加、放課後児童会では入会児童の増加によって冊数が増加したと考えられます。子どもを取り巻く関係機関において子どもたちの読書環境が整えられてきていることを示していると考えています。

- ③ 市民の身近な施設としてのサービス機能の充実を図るため、年始特別開館

の継続実施（1月2日・3日）など利便性の向上に努めます。

指標…特別開館入館者数（2日間合計）、図書館年度間開館日数、図書館年度間開館時間数（年度合計）

目標…特別開館入館者数（2日間合計）	1, 800名
図書館年度間開館日数	330日
図書館年度間開館時間数	3, 458時間
実績…特別開館入館者数（2日間合計）	1, 659名
図書館年度間開館日数	330日
図書館年度間開館時間数	3, 458時間

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

各指標とも目標の90%以上を達成していることから自己評価をAとしました。年始特別開館については天候の影響で平成25年度（2, 010名）を351名下回る1, 659名となりました。

開館日数・時間数についてインターネット蔵書検索上のセキュリティに不具合が発見され4月30日から5月2日まで図書館のホームページを停止しましたが、開館に影響はありませんでした。また蔵書点検期間を計画どおり10日間から8日間とし開館日を2日間拡大しました。

④ メールマガジンの発信やレファレンスデータベースの公開などITを活用した図書館サービス機能の充実をすすめます。

指標…オンラインデータベース利用者数

目標…オンラインデータベース利用者数 300名

実績…オンラインデータベース利用者数 320名

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

目標の106%を達成していることから自己評価をAとしました。

利用者へのオンラインデータベースの各種講習会を開催するなど、PRを行い、利用が徐々にのびてきました。

⑤ 市内全域への図書館サービス提供のため、図書館と公民館、自動車文庫等のネットワークや、全体の蔵書構成を考えた資料収集を行います。

指標…図書館と公民館との相互貸借冊数

目標…図書館と公民館との相互貸借冊数 49, 000冊

実績…図書館と公民館との相互貸借冊数 49, 657冊

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

目標対し102%を達成していることから自己評価をAとしました。

予約資料の受け取り館を図書館から最寄りの公民館図書室に替えられる方が増え、図書館ネットワークの利便性が徐々に市民へ浸透してきていると考えています。

- ⑥ 郷土歴史資料の普及啓発と活用を図るため、検索ツールの整備や関連講座及び資料の展示を行うとともに保存修復を行います。

指標…開催講座数

目標…開催講座数 6講座

実績…開催講座数 6講座

◎自己評価 A

【自己評価説明】(点検)

目標を達成していることから自己評価をAとしました。

郷土歴史資料の普及啓発と活用を図るため古文書講座(超入門・入門編)各1講座、図書館歴史講座2講座、文化遺産講座2講座を開催、いずれの講座も受講者アンケートでは高く支持されていることから、今後はその人気を郷土資料活用へとつなげていきたいと考えています。また図書館資料の活用として講座会場での出前貸出を実施しています。

- ⑦ 生涯学習機会の拡大のため、他の公立図書館等との連携を一層図り、広域相互利用を実施します。

指標…対象自治体数

目標…対象自治体数 14自治体

実績…対象自治体数 14自治体

◎自己評価 A

【自己評価説明】(点検)

目標を達成していることから自己評価をAとしました。

市民の生涯学習機会の拡大のため今後とも広域相互利用を実施します。

また、平成25年度から広域相互利用を締結している隣接市の図書館(富田林市)との連携を目的に「二市図書館連続講座」を開催、平成26年度についても継続開催しました。

- ⑧ 「河内長野市第2次子ども読書活動推進計画」(平成23年度～平成27年度)に基づき関係機関との連携を図りながら子どもの読書活動を推進します。

指標…18歳以下登録者数

目標…18歳以下登録者数 7,000名(平成24年度実績を維持)

実績…18歳以下登録者数 6,593名

◎自己評価 A

【自己評価説明】(点検)

目標の94%(前年度6,788名96%)を達成していることから自己評価をAとしました。

学校向け「えほんのひろば」巡回の継続実施や学校図書館が実施する「読書ノート」への参画など子どもの読書活動を促進し、18歳以下の登録者数を維持・向上に取り組みます。

- ⑨ 子どもたちや市民の読書活動の推進を図るため、地域、学校やボランティ

ア等と連携し、おはなし会などを実施します。

指標…おはなし会開催回数、おはなし会参加者数

目標…おはなし会開催回数 80回

おはなし会参加者数 630名

実績…おはなし会開催回数 82回

おはなし会参加者数 536名

◎自己評価 B

【自己評価説明】(点検)

回数102%(前年度78回)、参加者数85%(前年度571名)となり自己評価をBとしました。

ブックスタート事業でのPR、ミニコミ誌や関係機関(あいつく)との連携を通じて参加人数の向上に取り組みます。

⑩ 子どもたちに絵本に親しむ機会を提供するため、学校や放課後児童会などで「えほんのひろば」の巡回展を実施します。

指標…実施校数

目標…幼稚園 1園、小学校 13校、中学校 2校

実績…幼稚園 1園、小学校 13校、中学校 3校

◎自己評価 A

【自己評価説明】(点検)

目標を達成していることから自己評価をAとしました。

運営方法やプログラム内容についても検討を加えながら継続拡大できるよう努めます。

⑪ 図書館資料の利用を促進するため、生活に役立つ図書館講座や児童を対象とした利用者教育講座(資料の探し方等)を開催します。

指標…開催講座数

目標…開催講座数 5講座

実績…開催講座数 6講座

◎自己評価 A

【自己評価説明】(点検)

目標を達成していることから自己評価をAとしました。

今後とも図書館資料の利用促進のため地域との連携を取りながら様々なアプローチの講座を開催します。

⑫ ボランティア活動の充実を支援するため、読み聞かせボランティア講座やスキルアップ講座を実施します。

指標…開催講座数

目標…開催講座数 2講座

実績…開催講座数 4講座

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

目標を達成していることから自己評価をAとしました。

ボランティア活動の充実を支援するため継続して実施します。

- ⑬ 市民の理解と協力を得て図書館の良好な読書環境の維持、利用マナーの向上を図ります。

指標…マナー向上キャンペーンの実施

目標…マナー向上キャンペーンの実施回数 2回

実績…マナー向上キャンペーンの実施回数 2回

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

自己評価をAとしました。

資料の水漏れ防止キャンペーンを実施しました。

- ⑭ 図書館司書及びその他の職員の資質・能力の向上を図るため、継続的・計画的な研修の実施等に努めます。

- ・文部科学省主催 地区別研修（近畿）
- ・近畿公共図書館協議会主催研修
- ・大阪府教育委員会主催研修（司書セミナー）

指標…研修（館外）数、研修参加者数

目標…研修（館外）数 9講座

研修参加者数 22名（延べ）

実績…研修（館外）数 10講座

研修参加者数 19名（延べ）

◎自己評価 B

【自己評価説明】（点検）

研修数については111%、参加者数については86%を達成、自己評価をBとしました。

司書及びその他の職員の資質・能力の向上を図るため継続的・計画的な研修の実施等に努めます。

- ⑮ 危機管理マニュアルの整備、職員に対して防火訓練をはじめAED講習や防犯講習等を実施します。

指標…防火訓練等実施

目標…防火訓練等実施回数 2回

実績…防火訓練等実施回数 5回

◎自己評価 A

【自己評価説明】（点検）

自己評価をAとしました。

複合施設にあることを踏まえ関係機関との連携を図り利用者の安全安心に努めます。

2. 図書館協議会による達成状況等評価（総評）

図書館事業に係る図書館の自己評価並びに自己評価説明（点検）を踏まえ実施した達成状況等評価（総評）は以下のとおりです。

平成27年3月31日 河内長野市図書館協議会 会長 加藤和基

記

- ①事業計画に基づき設定した目標を概ね達成している。今後とも事業の適正化、図書館サービスの向上に努められたい。
- ②自己評価において「B」となったものについては、来年度において評価が「A」となるように努めるとともに、目標設定が実現及び持続可能なものであるかを検討し、次年度の目標設定をされたい。
- ③設定されている指標及び目標が事業の成果を的確に評価できているものであるかを今後変更をも含めて検討していただきたい。
- ④総評並びに下記に示す各委員からの意見を参考に図書館事業の充実に努められたい。

【図書館協議会委員の意見】

図書館事業に係る図書館協議会委員のご意見は次のとおりです。（図書館協議会会議での事業に係る意見の要旨を掲載しています。）

- ① 事業計画⑧・⑨…さまざまな格差が言われる中で、図書館サービスをすべての市民が享受できるようにするために、例えば幼児期に初めて図書館に連れてきてもらうチャンスが与えられるよう、きめ細かい努力を。

事業計画⑬…図書館と利用者との、双方向のコミュニケーションが大事です。図書館内に意見箱を設置するなど利用者とのコミュニケーションを取る努力を。

「図書館事業の基本的な運営の方針」…全体的にわかりづらい。8項目中4項目が、市教育委員会の「教育の重点」の使い回しなのはモラル的に疑問。市民に読んでわかるようなものに早急に見直しを。

- ② 事業計画⑧…指標である18歳以下登録者数よりも割合が大事。小学生では何パーセントの子どもが登録しているのかなどの指標設定を。

- ③ 事業計画⑨…乳幼児の保護者に聞くと、図書館に行ったことはないが「あいく」は行ったことがあるという答えが多い。その理由は、静かにしないといけないと思って入って行きにくい、また何を読んだらいいのかわからないということがないように思います。図書館と「あいく」との連携が一層必要。

- ④ 事業計画⑨…指標に「おはなし会」だけでなく「おはなしウォッチング」などのイベントの参加者数も加えるべき。

⑤ 事業計画①…蔵書冊数という指標では事業の評価を判定しづらいので、入館者数や貸出冊数の方が良いのではないかと。いまの指標が適切かどうかの見直しが必要。

事業計画⑤…全体で 15 の事業計画が設定されていますが、整理できる部分もあるので、再検討を。

⑥ 事業計画⑨…保護者が、子どもが声を出すので遠慮があって行きにくいという声に対応するため、「ベビーちゃんタイム」といったような設定を検討しては。

事業計画⑭…自己評価がBとなっていますが、指標が研修の参加だけである。いつも気持の良い対応をいただいているので利用者への対応・接遇なども評価に加えてほしい。